

バリアフリー新聞

2024年10月
佐田中学校
1年1組
須佐 建良

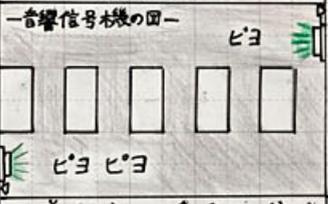
この新聞は、我々佐田中学校の一年生が十月二十五日、二十七日の福祉学習で学んだことをもとに製作したものである。僕は、その中の社会的障壁についてまとめた。社会的障壁とは、障害のあるものによって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、慣念その他一切のもの（をいう。）のことである。（障害者基本法第2条）

点字ブロック

よく街で見かける点字ブロックは、正式名称を「視覚障害者誘導用ブロック」と言う。視覚障害者の方がブロック表面の凹凸を足の裏で踏んだり、白杖で触れたりする事で、進行方向などの情報を得ることが出来る。この点字ブロックには誘導ブロック（線状ブロック）と警告ブロック（点状ブロック）の2種類がある。誘導ブロックは視覚障害者を誘導するための進行方向を、表面の凹凸の方向で示すための物で、警告ブロックはその名の通り注意すべき場所を示す。点字ブロックは、誘導ブロックと警告ブロックの2種類がある。誘導ブロックは視覚障害者を誘導するための進行方向を、表面の凹凸の方向で示すための物で、警告ブロックはその名の通り注意すべき場所を示す。

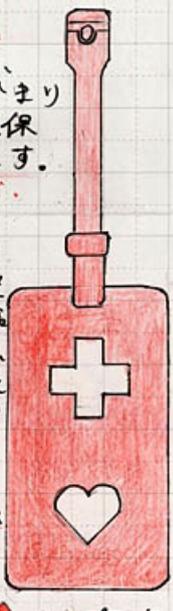


音響信号機は視覚障害者の方安心して横断歩道を渡るための音が出るように設計されている。音響信号機は視覚障害者の方安心して横断歩道を渡るための音が出るように設計されている。



ヘルプマーク

ヘルプマークは、見かけたら思いやりのある行動をお願いします。ヘルプマークの使い方：県又は市町村の窓口へ申請してください。



ヘルプマークを見かけたら思いやりのある行動をお願いします

ヘルプマークの使い方：県又は市町村の窓口へ申請してください。ヘルプマークの使い方：県又は市町村の窓口へ申請してください。

思いやり駐車場利用制度

思いやり駐車場利用制度は、身体・知的・精神障害者や高齢者の方の歩行が困難な方を支援するための制度です。思いやり駐車場利用制度は、身体・知的・精神障害者や高齢者の方の歩行が困難な方を支援するための制度です。



音響信号機は視覚障害者の方安心して横断歩道を渡るための音が出るように設計されている。音響信号機は視覚障害者の方安心して横断歩道を渡るための音が出るように設計されている。

小さい段差は大きな壁

歩道と車道の境目や建物の入口付近の段差など、私たちが普段あまり気にしないような段差も、車いすユーザーの方にとっては大きな壁になることがあります。歩道と車道の境目や建物の入口付近の段差など、私たちが普段あまり気にしないような段差も、車いすユーザーの方にとっては大きな壁になることがあります。



あいサポート運動・あいサポーター

あいサポート運動は、障害者の方の生活を支えるための活動です。あいサポーターは、障害者の方の生活を支えるための活動です。

編集後記：今回の福祉学習では色々なことを学びました。編集後記：今回の福祉学習では色々なことを学びました。